

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101390
事業所名	グループホームかみさの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	学区の開催する行事に利用者の作品を出展し、参加者の関心を得ている。利用書の買い物時に、協力・支援の依頼チラシを作り、スーパー側と話し合い、買い物時の理解を得るなど、地域と積極的に取り組み交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は2ヶ月に1回開かれ、家族・地域総代・民生委員・福祉委員・協力医・市の介護相談員が出席し利用者も同席することがある。家族から提案があった買い物支援は具体的に運営会議で助言をもらい、店側と話し合いの上地域ぐるみで実施され、利用者・家族や地域の人にも喜ばれている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の介護相談員は2～3ヶ月に1回訪問がある。日頃の状況報告やケアサービスについて相談をし、サービス向上に繋げている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	日常、利用者や家族の意見を聞く様に努め記録し又、家族会では家族間だけで話し合う時間を設け、苦情や要望など話し合いの結果を文書でもらい、その苦情内容や改善点をまとめ、家族会に報告し、ホームで掲示、運営推進会議にも報告をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。